

## 憲法を生かし、中小商工業の力で循環型経済・社会を

HP・メールニュース<No.1>

2013年7月10日

連日のご奮闘、ご苦労様です。猛暑のなかアベノミクスの経済政策の是非や消費税増税中止を大きな争点に参議員選挙がたたかわれています。要求実現と組織建設にご奮闘のことと思います。

第 18 回商工交流会の申込がはじまりました。これから新しい情報や魅力を HP・メールニュースでお届けします。申込や報告をお待ちしています☆よろしくお願ひします。

### ☆コンテンツ☆

- ・特別報告は「環境好適水」
- ・パネルA『中小企業基本条例の墨田区』

### ◇全体会【特別報告】 陸上漁業の可能性～魔法の水・好適環境水

岡山理科大・山本俊政教授

好適水とは、淡水にわずかな濃度の電解質を加えてできる水です。淡水魚と海水魚がともに生育できる不思議な水です(写真)。岡山理科大の山本俊政教授は、今より非常に塩分濃度の薄く、そのなかで多くの生物が暮らしていた 4 億 5 千年 万年前の原始海水に着目し、魚にとって必要な成分を調べ、海水の成分のスリム化をはかり環境好適水を探りあてました。

環境好適水で育てたほうが魚も大きくなり、病気も発生しないこともわかりました。

「魚の陸上養殖、工業製品化の可能性も開けた」という山本教授にこの魔法の水の可能性について語ります。



### ◇パネルA「中小企業振興条例で地域をつくるー墨田区の産業施策ー」

産業経済部長・高野祐次氏

今や多くの自治体が中小企業振興条例を制定していますが、昭和 54 年、日本で初の条例を制定したのが東京・墨田区です。墨田区は製造業・商業の全事業所の悉皆調査を係長

級職員 190 人を動員して行います。その上で基本条例を制定します。高野氏はイーストサイド（産業ビジョン）に始まるその後の施策の具体化・展開を紹介します。そして、いま、観光の起爆剤として東京スカイツリー誘致に成功し知名度をあげた墨田区が、この経済効果を生かし、今後 10 年後を見据えて、



どんな戦略をすすめるようとしているのか、報告します。墨田区の「新しい“コト”興し」についての興味深い戦略は要注目です。

\*\*\*\*\*《参加申し込みについて》

\*\*\*\*\*

1、日時・開催場所

第1日：9月7日（土）12：00～〔会場：岡山市民会館・大ホール〕

【全体会】基調報告／講演・三井逸友・嘉悦大学教授／特別報告

【パネルディスカッション】【憲法講座】15：00～18：00

A：新しい地域創造への挑戦—憲章・地域振興条例を力に—

コーディネーター：入谷貴夫・宮崎大学教授

B：実践・再生可能エネルギーによる循環型地域づくり

コーディネーター：井内尚樹（名城大学教授）

C：いま、輝く地域密着の家族経営

コーディネーター：吉田敬一（駒澤大学教授）

講座「憲法を考える」

「憲法『改正』のねらい」講師：小畑隆資（岡山大学名誉教授）

「経済主権とTPP」講師：宇野忠義（弘前大学名誉教授）

参加者交流会（サン・ピーチOKAYAMA）18：30～参加費：5000円

第2日：9月8日（日）

9：00～15：00【分科会】14分科会〔岡山大学津島北キャンパス・文法経済学部棟〕

2、参加費 2日間：10,000円、学生・院生3,000円

問合せ・参加申込は民商・全商連まで

---

参加申込用紙・リーフレットをお送りします。参加費を添えて8月25日（木）までに実行委員会に申し込んでください。

全商連 ☎03-3987-4391／宿泊希望は、シモデンツーリスト ☎086-224-8811

第18回中小商工業全国交流・研究集会